

産業厚生常任委員会資料

令和2年2月7日

産業振興部

商工観光課

目 次

加東アート館（仮称）の今後のスケジュールについて・・・・・・・・	1～2
----------------------------------	-----

加東アート館（仮称）の今後のスケジュールについて

1 設置目的

加東市がアートで賑わいを呼び込み、アートで地域の活性化を図ることを目的とし、アートに触れ合う機会の増大及び情報発信の拠点としてアート館を設ける。

2 予算

年 度	予算項目	金額（千円）
令和元年度	実施設計委託料	3, 8 0 8
		工期 R1. 10. 24~R2. 3. 19
	債務負担行為額	6 9, 0 7 8

3 実施スケジュール

年度	月	事 項
令和元年度	1 月	地方創生拠点整備交付金（申請済）
	3 月	交付決定内示（3月上旬）
令和2年度	4 月	展示作品委託（コンテンツ協議・作品製作含む）
	5 月	改修工事入札
	6 月	改修工事着工（～12月末）
		アート館設置管理条例 議会上程
	7月～10月	指定管理候補者の募集・選定等
	12月	改修工事終了、館内展示開始。
		指定管理者 議案上程
	2 月	開館準備
3 月	アート館開館（3月）	

4 運営について

(1) 指定管理者制度を活用し一般公募する。館の運営管理は、館の入館料等（グッズ売上等をもつてまかなう。また、展示作品はリピーターづくりのため、クリスマス等の祭事にあわせての更新（入替）や単年度ごとの作品の入替を検討する。

(2) トリックアート作品に付随して、AR（拡張現実）画像（※）を組み合わせることで、特色を設ける。

※AR（拡張現実）画像：特定の画像や模様をスマートフォン撮影すると、現実の風景に付随して仮想の画像等が浮かび上がる画像

(3) トリックアートは個人のSNS発信に有効なコンテンツであり、アート館からの発信（ホームページ、SNS）を作成し、PRを図る。

5 事業計画（年間）について

収 入

（単位：千円）

項 目	歳 入	備 考
入館料	9,000	@¥300×30,000名
物品販売	1,000	市特産品及びグッズ
収入計	10,000	

※大人1人400円、小人（小学生以下）1人200円を想定

大人2人、小人1人の親子連れをイメージした。また、他施設との連携時の割引券を想定し、入館者単価を300円とした。開館当初の入館者目標数を3万人とする。館内に販売コーナーを設け、地元特産品及びアート関連商品を販売する。

経 費

（単位：千円）

項 目	歳 出	備 考
人件費	5,000	館長及びスタッフ
販売費及び一般管理費	1,000	
水道光熱費	4,000	
経費計	10,000	

その他経費（作品更新費）

作品の更新については、市予算として別途計上することを検討する。入れ替えた作品については、一部を市内施設等に設置する。

6 関連施策（連携）

(1) フットパスとレンタサイクルとの連携

フットパス・レンタサイクル事業と連携し、アート館を拠点として既存観光地等にARポイントを設け、市内及び近隣市町を周遊する仕組みを設ける。

(2) 県立播磨中央公園との連携

桜の時期、GWや秋の行楽シーズンの県立播磨中央公園でのイベント時にあわせ、SNSや事前のPR活動をもって連携・誘客を図る。併せて、市のイベント会場もアート館周辺への移行も検討し賑わいを呼び込む。

(3) 地域との連携

市内店舗にもトリックアート・ARポイントの設置依頼を行い、周遊から店舗への誘客を図り、地域経済の活性化に向けて連携を図る。

(4) バスツアーへのPR

兵庫県北部方面への観光ツアーの中継地として、館の利用促進を図る。